生徒のみなさん
保　護　者　様

コロナウイルス感染症を乗り越えよう　３号

R4.7.13　長崎市立緑が丘中学校　文責　校長

危機意識を高めましょう

残念ながら、梅雨明けあたりから徐々に新規感染者数が増加しています。長崎県では，新規感染者の数は，数日間５００人を超えていました。さらに，昨日の発表によると，８４９人の人が新しく感染したとのことでした。

皆さんが楽しみにしている夏休みも目の前ですが，ここで，感染症対策について再確認し，感染拡大に歯止めをかける意識を持ちましょう。この状態で夏休みに入ってしまうと，さらに感染者の数は増えることが十分予想されます。　そこで，基本的な感染予防対策について再確認し，少しでも拡大防止に協力しましょう。

○マスクの着用について（場面に応じて着脱をしましょう）

- **校舎内では，必ず着用**する。運動部活動や体育などの場合以外は，必ず着用しましょう。
- 登下校中は，熱中症対策のためマスクは外してください。ただし，友達と一緒に話しながら登下校をするときは着用すること。（相手との距離を２m以上取れない場合がほとんどです）

○健康面の異状に早く気づき，適切に対応しましょう。

- **自宅での検温、健康チェック**を必ず行い、**３７度以上の発熱や風邪症状があれば学校に行かないで、医療機関で診察してもらう。**
- 学校でも朝の会の健康観察だけではなく、体調の変化があれば申し出て早めの対応をする。
- 部活動においても練習前の健康チェックをしっかりと行う。

○「密」状態を少しでも避けるために　換気と相手との距離に注意しよう

- 授業中も教室の窓、ドアは閉め切らないで換気をすること。また、休み時間は教室の窓やドアをすべて開けて換気をしっかり行う。
- 部活動前後の着替えの時は、マスクを着用し、しゃべらず早く着替える、更衣室の換気をする
- 授業での活動については、各教科の先生の指示に従い、話し合う活動があるときは特にマスクをきちんと着用しているか確認する。

○黙食・手洗い・消毒の徹底を通して予防

- 特に、食事前には各自、手洗いをしっかり行いましょう。

自分だけの問題ではありません

昨年の８月に発表されたデータですが・・・

○感染した人の重症化について，あまりニュースで報道されなくなっていますが，決して、軽く考えてはいけません。特に、下の表を見てください。これは、**感染した後、重症化する割合を、３０歳代を「1」として比較した場合のものです。（厚生労働省 HP より）**

10 歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代
0.5 倍	0.2 倍	0.3 倍	1倍	4倍	10倍	25倍	47倍	71倍	78倍

では、中学生の年代（１０代）を「1」とした場合は・・・・・・

10 歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代
1.5 倍	1倍	1.5 倍	5倍	20倍	50倍	125 倍	235 倍	355 倍	390 倍

※この表から、年代によって危険度が大きく違うことが分かりますね。決して、あなた一人の問題ではなく、社会全体に与えるダメージが大きいということを自覚して、感染予防対策を確実に実行していきましょう。特に，１０代以下の世代の感染者が多くなっています。**あなたの行動が、感染予防のための大事な戦力です！！**